

堀木エリ子と寺田倉庫がコラボレーション
展示×保管「祈り」

「展示」と「保管」を可能にした空間演出で日本の伝統文化に革新を生み出す
2015年5月25日（月）～7月31日（金）寺田倉庫 本社ビル（東京都品川区）



寺田倉庫（東京都品川区）は、自社イベントスペースにて、「展示」と「保管」の両立をテーマに、和紙作家、堀木エリ子とのコラボレーション：「祈り」を2015年5月25日（月）から7月31日（金）まで開催します。

昨年11月に「ユネスコ無形文化遺産」として登録され日本の伝統文化である「和紙」（登録は「手すき和紙」をつくる技術）は世界から注目されています。

会場では堀木エリ子のダイナミックで現代的な新しい技術を融合させた、全く新しい「和紙」の世界を表現します。

静かに大きく広がる光を放つ直径10mにもおよぶ光の床や、和紙に七色の糸が漉き込まれた7つの光ゲートなど、独自の手法で何層にも漉き重ねられた創作和紙で、見る者の心を優しく包み込むような光の陰影を表出し、希望に向かう「祈り」を、静かに、そして大胆に展示しています。

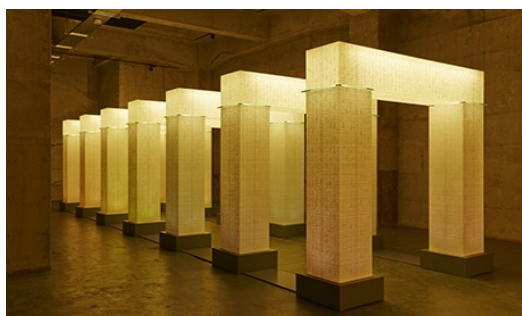
2014年より、国際舞台で活躍できる人材を発掘するアート・アワードを始め、アートに関する事業・サポートを展開している寺田倉庫では、本社ビルの壁面や社内空間に堀木エリ子の作品を展示。その既成概念に縛られない「和紙による空間演出」の魅力を感じたところから本展の企画が始まりました。

今回は、和紙造形の繊細かつ大胆に「見せる」技術と、寺田倉庫が創業以来、65年以上にわたり培ってきた高水準を誇る「保管」の相反する二つの技術が重なり、伝統と革新を表現する新たな空間が生み出されています。

寺田倉庫は、本拠地とする天王洲アイルが、アートやカルチャーの発信地となっていくことを目指しております。そして、今日の日本のアート文化をつくりあげてきた、伝統的な技術や、その魅力を現代に受け継ぎ、次世代や世界に広めていく活動を支援していきます。

開催概要

- 名 称 : 堀木エリ子×寺田倉庫「祈り」
- 会 期 : 2015年5月25日(月) - 2015年7月31日(金)
- 会 場 : 寺田倉庫 本社ビル 5F
東京都品川区東品川 2-6-10 TEL : 0120-47-1212
- 時 間 : 午前10時~午後6時(入館は午後5時まで)
- 休館日 : 土曜日・日曜日を除く祝祭日
- 入場料 : 無料
- 主 催 : 寺田倉庫
- URL : <https://t-art-complex.com/horiki/index.html>



堀木エリ子

株式会社 堀木エリ子&アソシエイツ 代表取締役

「建築空間に生きる和紙造形の創造」をテーマに、2700×2100mmを基本サイズとしたオリジナル和紙を制作。和紙インテリアアートの企画・制作から施工までを手掛ける。

【作品に関するコメント】

保管展示の作品群は、2007年以降の複数の展覧会、及びイベントで発表した作品です。

作品はすべて「和紙から生まれる祈り」をテーマにしており、独自の手法で漉き上げています。

私は、和紙による美しい表現を実現するだけでなく、革新的な抄紙技術を生み出し、時代の要望にそった強度や機能を加えて、伝統をさらに未来に繋いでいきたいと考えています。皆様に和紙独自の素材感、気配や空気感を体感していただき、伝統素材の魅力や可能性をお伝えしたいと思います。

寺田倉庫 (Warehouse TERRADA)

事業内容 : 倉庫業、不動産業

代 表 者 : 社長執行役員 CEO 兼 COO 兼 CCO 中野 善壽

所 在 地 : 〒140-0002 東京都品川区東品川 2-6-10

設 立 : 1950年10月

■画像素材・インタビューほか報道関係からの問い合わせ

株式会社エンパシージャパン

TEL.03-6721-1588 担当 : 仁地 (にんち) 090-2226-6459 ninchi@empathyjapan.co.jp

寺田倉庫 社長室 広報チーム

TEL : 03-5479-1651 MAIL : pr@terrada.co.jp